

平成27年第3回市議会定例会における主な課題対応

総務部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
[一般質問] <金子議員> 行財政改革について (各施策及び事務事業に関して、その必要性や実施方法などをさらに点検し、事務事業の廃止や経費節減などにつなげる必要があると思うが、若手職員による検討も行い、押し進めるべきではないか?)	市行政改革推進本部で、方策の調査及び審議を行っており、今後は、この推進本部の下に、庁内主幹職、主査職を中心とした専門部会を設置し、具体的な取り組み項目の検討を行い、推進本部と連携しながら、行政改革をさらに推進する。	専門部会の体制等を整え、来月、部会を開催し、具体的取り組み項目の検討を開始する。
<山崎議員> 移住者に対する堆肥化施設の堆肥の提供について	「市移住・定住推進協議会」と連携を図りながら取り進める。	移住者への堆肥の提供について、協議会の役員会に提案する。
<森川議員> マイナンバー制度の導入により、調査、指導等のチェックを行う「個人情報保護に関する会」等の立ち上げについて	情報公開制度及び個人情報保護制度に関して調査、審議している「市情報公開・個人情報保護審査会」で対応する。	マイナンバーへの対応に関して、次回の審査会に議案として提案する。
<川上議員> 使用可能な空き家のデータベース化について	本年度策定する「市住生活基本計画」で実施する、一般住宅における住まいや住環境の満足度、空き家の需要と供給などのアンケート調査の結果を踏まえ、市移住定住推進協議会と検討を行う。	建築住宅課と連携を図りながら、アンケート結果の研究を行い、協議会へ提案(報告)する。
[決算審査特別委員会質問] <山崎委員> 職員のスマホ等によるソーシャルメディアの使用について	職員がソーシャルメディアを適切に利用し、トラブルを防止するための注意事項をまとめたガイドラインの策定に向けた検討を行うことは必要であり、その旨対応する。	ソーシャルメディアの私的利用に関する職員への周知を行う。ソーシャルメディアを利用する際の注意事項をまとめたガイドラインを早急に作成する。

市議会定例会における主な課題と対応

市民部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
一般質問 (吉岡議員) ○合葬墓についての市の考え方について	公営における合葬墓の事例について調査していくとともに、他市の動向や利用者の負担額、利用条件などを整理しながら、設置について検討してまいりたい。	道内 35 市の設置状況、合葬墓の規模及び整備費用などについて、調査を行ったところであり、今後、利用者の負担額や利用条件等について整理した後、来年度以降、整備計画を策定のうえ、設置に向け具体的に検討していく。
決算審査特別委員会 (川上委員) ○農村地区についても、「生ごみ」の収集回数を週 2 回に出来ないのか。通年では無理というなら、せめて夏場だけでもできないか。	農村地区は、納屋など併設しているところも多いため、二重袋や消臭対策などをして頂いている。 通年での収集となると、委託料もかさみ、難しいが、夏場の複数回収集については、検討していきたい。	夏場の複数回収集について、今後、収集体制やコストについて、業者と確認・調整していくとともに、廃棄物減量審議会、財政課とも協議のうえ、判断していくこととする。

平成２７年第３回市議会定会における主な課題対応

保健福祉部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
３保育所の跡地利用について、どのような方針で考えているのか。再利用する団体、企業がいない場合はどうするのか。	地域町内会やボランティア団体、企業等への譲渡を検討している。譲渡する場合、修繕や管理費等の支援は行わない。なお、再利用が見込まれない場合は、建物の処分を含めて検討する。 いずれの場合も、コミュニティ施設審議委員会にて協議し、決定する。	別添資料のとおり。

◆閉所後の保育施設利活用について

1 閉所する保育所

保育所名	構造	建築年月	建物面積	土地面積
美唄市立中央保育所	コンクリートブロック造	昭 45 年 10 月	370.97 m ²	2115.26 m ²
美唄市立東保育所	補強セラミックブロック造	昭 50 年 12 月	389.53 m ²	2142.56 m ²
美唄市立西保育所	補強セラミックブロック造	昭 48 年 11 月	378.19 m ²	1305.00 m ²

(資料:公有財産台帳)

2 今後のスケジュール

- 10月 ➡ 中央・東・西保育所管轄の町内会長あてに利活用について聞き取りを行う。
 11月 ➡ 広報紙「メロディ」で閉所後の保育所利活用(譲渡)について周知する。

3 契約管財課との打合わせ

- ① 平成 28 年 3 月末閉所後に行政財産(こども未来課所管)から普通財産へ移管。
 ② 移管後、契約管財課で鑑定士に評価を依頼し、予定価格を決定。

4 参考: 固定資産(土地)仮評価

保育所名	地 番	現況地目	面積 (m ²)	仮評価 (円)
中央保育所	字美唄 1451-370	宅地	1,322.04	5,795,823
	字美唄 1451-397		793.22	3,477,476
東保育所	東明 3 条 2 丁目 1746-205	宅地	2,000.00	5,600,000
	東明 3 条 2 丁目 1746-202		142.56	399,168
西保育所	西 4 条南 6 丁目 1361-41	宅地	1,305.00	5,651,955

平成 27 年第 3 回市議会定例会における主な課題と対応
経 済 部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
ホワイトデータセンター構想、食料備蓄拠点構想について、道庁の支援チームと具体的にどのような形で進めているのか。同じく関係団体との関係やより具体的な進捗状況。及び、今後具体的にどのようなスケジュールや形で関わりを持って行政が主体的にこの構想を構築し実現へと進めていくのか。（一般質問松山議員） 旧西美唄小学校の売買契約を結んだ企業の今後の事業計画について また、今後の本市の対応について（一般質問桜井議員）	昨年度からは、NEDOの再生可能エネルギー熱利用技術開発事業の実証施設を空知団地に建設おり、10月2日に関連事業者を対象とした現地視察会とセミナーを開催し、この取り組みを広く国内外に発信していくこととしている。 食料備蓄拠点構想についても連携し取り組む支援チームが道に設置されたところであり、この構想は、国の国土強靱化対策の一部を地方が担うとの観点から、要望活動や意見交換・情報交換等の、今後の相談窓口については内閣官房国土強靱化対策室となったところ。 引き続き、道の支援チームや関係機関と連携を図りながら、構想実現に向けた活動を、より一層、加速させたい。 将来的には地元農家等への栽培委託について検討しており、これら事業計画について、今後、企業側から地元説明を行うこととしている。	10月2日に関連事業者を対象とした現地視察会とセミナーを開催。 また、同日、道総研との連携協定調印式を開催。 10月以降に、霊芝が地元概要説明を行う予定。

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
中心市街地の商店街の空き地の現状から、まちの印象や商店街の環境づくりから、緑化などの策を講じるべきではないか（一般質問山崎議員）	個々の所有者が維持管理していることから、市として緑化対策を行うことは困難である。今後、相談や問い合わせがあった場合は、国などの空き地・空き店舗等の支援策の活用について情報提供していく。	相談があった場合、支援策について情報提供するとともに、商工会議所の商業部会と連携し、空き地・空き店舗の利活用策を検討していく。
道道美唄富良野線開通に向けて、今後どのように進めていくか伺う（一般質問松山議員）	道の駅の設置や富良野市などの周辺都市との回遊ルート形成のほか新たな観光ルートを作成するとともに、これらをグランドデザインに反映するため、美唄経済戦略会議を来年4月スタートする地方版総合戦略にあわせ設置し、この中で、集中的に検討する。	来年4月1日設置に向け、年内に地域経済円卓会議や庁内会議等の中で、経済戦略会議の組織体制を固め、年度内に参画メンバーを決定する。
ふるさと納税の今後の対応と農協などとの調整について伺う（一般質問桜井銀）	新たな魅力ある特産品の出品や商品企画を促進するとともに、「ふるさとチョイス」でのPRや企業訪問等でパンフレットの配布など、様々な機会に情報発信していく。また、アスパラガスなどの数量確保については、農協や生産者、生産組合と協議の上とリ進めてまいります。	10月以降、農協及び生産者と来年度の農産品出品に向けた協議を実施する。

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
市のイベントにおいて、観光物産協会等が開催するのではなく、個人業者が行う場合は、納税証明などの提出など一定の規制を設けるべきではないか。また、開催場所として、中央公園や市役所駐車場などを使用しているが、そろそろ別会場を検討してはどうか。（決算委員会 山崎議員）	個人業者のイベントの出店につきましては、主催者と十分協議をするよう伝えておりますが、主催者が不利益をこうむる場合がある場合には、納税証明等の提出などの意見があったことを観光物産協会等に伝えるとともに、開催場所の移転につきましては、移転による課題やメリットを含め、十分関係団体等と協議してまいりたいと考えております。	今後の、観光物産協会の理事会や実行委員会などで、移転する場合の課題整理、メリットやデメリットについて協議する。

経済部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
桜井議員：一般質問 ・電気さくの設定状況、管理について	本市では協議会、個人設置併せて 37 か所、総延長約 23.4Km あり、協議会分は貸与を受けた生産者が管理し、市は点検、指導を実施。個人設置は、設置者が管理。 死亡事故発生後、農水省から全ての施設の点検・指導指示があり、市ではすべてを点検し、「危険の表示」未設置 10 か所は総て完了、「漏電遮断器」が必要で未設置の 1 か所は設備対応の指導を行っている。 事故防止を図り、鳥獣被害防止の効果を発揮するよう、引き続き、点検・指導を行う。	「漏電遮断器」が必要で未設置となっていた 1 か所についても対応完了し、適正な運用状態となっている。
金子議員：一般質問 ・本年産の水稻の概算払い状況は、どうなっているか。	8 月末にホクレンから概算金単価が示され、昨年比 1 俵当たり 500 円から 1,000 円程度高い設定となっている。 各農協では、品質や取り組みに対する加算など、それぞれの販売戦略に基づいて概算金額を決定する段階にあり、近々生産者の皆さんに対して説明、周知されるものと考えている。	J A びばい、J A みねのぶそれぞれ理事会で J A としての概算払い予定額を決定し、9 月中旬までに生産者向けに周知を終えている。 なお、金額は昨年に比して 1 俵 (60Kg) 当たり 500 円～1,000 円程度アップしたものの、一昨年に比べると 1 俵当たり 1,000 円～1,500 円程度安い状況となっている。

経済部

質 問 要 旨	答 弁 要 旨	具体的対応・スケジュール
桜井議員（一般） 国が設置し、市に管理委託している排水機場や排水路などの基幹排水施設の整備要望を行うに当たっては、今、美唄で実施している国営農地再編整備事業の期成会を基礎（母体）とした期成会を立ち上げ、これら期成会が一体となって要望活動を進めるべきと思うが市の考えを伺う。	整備事業の早期実施に向け、地元と連携しながら国への要望活動が必要であると考えており、今後、広域整備計画のエリア対象となる自治体や関係団体との意見交換・情報交換にあわせ、既存の国営・道営事業の期成会の意見も聞きながら、設置の方向性について検討していく。	年度内に関係自治体・団体と意見交換を行うとともに国営・道営期成会の意見を聞き設置の方向性について検討する。
松山議員（一般・決算） 農道離着陸場は、今後の観光の一翼を担う可能性もあると考えるが、今後の利活用の方法について伺う。	今後、指定管理者と連携し、事故防止に万全を期しながら、丘珠空港を利用している航空機を呼び込んだり、現在、観光振興策の一環として取り組んでいる、台湾やタイなど、海外の富裕層向けの遊覧飛行の体験やスカイスportsの場としてより一層活用していくほか、引き続き、農薬散布ヘリや災害時のドクターヘリの離着陸場としても活用し、利用の拡大に努めていく。	利活用について、指定管理者と継続的に協議していく。
楠 議員（決算） ・排水機場の老朽化が進んでいる。今後の整備方針を聞きたい。 ポンプ操縦について労務員の訓練はどうしているのか。 ・農道離着陸場の利用を増やすのは良いことだと思う。そのためにもクラシックカーのイベントに交通安全開会式をやったり、スカイスportsの促進を進めれば、市のPRにもなる。 ふるさと納税の返戻品に何か活用する途はないか？	・平成27年度より国の整備調査で排水機場の整備を最優先に要請していく。 排水機場のポンプの技術講習は実施していないが、今後検討したい。 ・パラグライダーや軽飛行機の観光遊覧は個々の事業者がやっているものであるが、上士幌町のふるさと納税の返戻品にそのようなものもあり、数億円の納税があると聞いている。スカイスportsの振興は市の税収にも貢献するので個々の事業者や指定管理者と連携して進めていきたい。	今後、継続して整備要望をしていく。 今後、専門業者と協議し、技術講習会に向け、取り組んでいく。 利活用について、指定管理者と継続的に協議していく。

質 問 要 旨	答 弁 要 旨	具体的対応・スケジュール
山崎 議員 (決算) 奈井江市有林でもそろそろ良い材が出るのではないか。 調査等に経費を要するが、間伐したら良いのではないか。	市有林の材としての価値を判断できる職員がいないので、森林組合と連携し調査をして計画を立てていきたい。	森林組合の協力を得ながら、現地調査を行い材としての価値を判断したい。

平成27年第3回市議会定例会における主な課題と対応

都市整備部

質問要旨	答弁要旨	具体的対応・スケジュール
道道美唄富良野線の景観整備について伺う。 (川上議員 一般質問)	当路線について、街路樹の剪定や植樹樹の草刈などを北海道において年1回実施。また、今年度、美唄森と緑の会の活動として、跨線橋付近から東5条通交差点までの植樹樹に芝桜など800株を植栽することとしている。	芝桜の植栽を10月17日に予定

平成 27 年第 3 回市議会定例会における主な課題と対応

教育委員会

質問要旨		答弁要旨	具体的対応・スケジュール
1	美唄尚栄高校の生徒数確保のため、保護者支援策が必要ではないか (一般質問：吉岡議員)	高校の意向を確認する。	10 月 高校の意向確認 11 月～ 意向に基づく対応の検討